



メタボは万病のもと! **受けよう!**



特定健康診査・特定保健指導

特定健康診査(以下「特定健診」)は、40歳から74歳までの方が年に1回ご自身の健康を確かめる方法です。

組合員の方は勤務先で受ける健康診断が特定健診の代わりになります。**被扶養者のみなさん**には共済組合から「特定健診のご案内」と「受診券」を5月下旬にお送りしています。

被扶養者のみなさんは、各市町村で行っている集団健診もしくは共済組合が契約を結んでいる実施機関(全国約3,000カ所)*で特定健診を受けられます。

※実施機関は共済組合HPをご確認ください。

ホーム ▶

健診・セミナー・貯金・貸付
(福祉事業)

保健事業

▶ 特定健康診査・特定保健指導

こんな方は特定健診を受けなくても大丈夫

- 人間ドックを受検される方
- パート先で健康診断を受けている方

パート先で受けた「健康診断の結果」等を共済組合へ提出してください。

※提出書類については5月下旬に送付している「特定健診のご案内」をご確認ください。

特定健診・特定保健指導にかかる費用は共済組合が負担しますので、**自己負担はありません。**

人間ドック・脳ドック

令和4年度に受検できる方

30歳以上(平成5年4月1日以前に生まれた方)の組合員(任意継続組合員を含む。)および被扶養者

日帰りコースの本人負担額

消費税相当分

1泊2日コースの本人負担額

検査費用の1割+消費税

※(共済組合の助成限度額) 上限7万円

わずかな自己負担額で受検可能です!

人間ドック・脳ドック 受検の流れ

- ① 実施機関*へ検査日時、注意事項の確認・予約
- ② 「人間ドック・脳ドック検査承認申請書」を共済事務担当課へ提出
- ③ 共済組合より「人間ドック利用承認証」「脳ドック利用承認証」の交付
- ④ 人間ドック・脳ドックの検査日に上記交付書類と組合員証(保険証)を実施機関の窓口へ提示
- ⑤ 検査費用を直接窓口で支払う

※実施機関は共済組合HPをご確認ください。

ホーム ▶

人間ドック

ぜひ、この機会に人間ドック・脳ドックを受けて、ご自身の健康管理にお役立てください